

暑い夏に向けて、今から計画
しませんか？遮熱塗装

段々と暖かい布団が恋しい時期になりました。暑かった夏が恋しくなりますが思い出せば今年も暑くて大変でしたね。

商品を扱う工場や倉庫内は人だけでなく、そこにある商品にとっても快適な場所にする必要があり、適切な気温を保つことに加え、場所による温度ムラを無くすことも大切です。しかし建物では、天井付近と低層階の床面では温度差がかなり生じており、様々な問題が起きます。たとえば「常温」を推奨している製品の場合、例として日本産業規格（JIS Z 8703）では、 $20 \pm 15^{\circ}\text{C}$ の範囲と定義しています。工場全体の温度上昇抑制対策には

二重屋根や遮熱塗装、スプリンクラーの設置、屋上緑化など、さまざまな方法があげられますが、今回はこの中でも手軽な方法として、遮熱塗装を紹介します。

弊社がお勧めする遮熱塗装は、主に屋根や壁に特殊な薬剤を含む塗装をすることで効果的に太陽光を反射（施工10年後でも日射反射率83%をキープ）し、室内の温度上昇を防ぎます。これによって快適な温度環境による労働環境改善、原料や商品の熱による劣化や気化の防止、省エネ（空調費最大40%ダウン）などが期待されます。

現在、塗替工事を考えられている方は、この機会にメリットが多

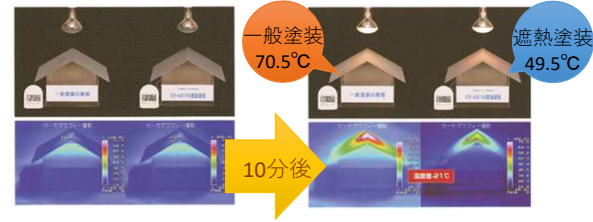


図1：一般塗装と遮熱塗装の実験結果

く、高耐久性でもある遮熱塗装に切り替えることもご検討ください。

これから寒くなるのに今から遮熱塗装？という疑問もあるでしょうが、現場調査や見積、予算取り、日程調整（工期は1000㎡で約1週間）等、施工完了までには時間もかかります。夏に向けて冬の間の計画は重要です。ほかにも各種工事を承っておりますので、お気軽にお声掛けください。



写真1：施工の一例（屋根）

今月の

豆知識

どんぐり虫はどんな虫？

紅葉がきれいな時期になり、ハイキングや紅葉狩り、散歩などお出かけしやすい季節になってきました。そんなお出かけ後には、お子さんやお孫さんがいるご家庭では、家のどこかにどんぐりや栗などが転がっているのではないのでしょうか？

ついつい持って帰ってきてしまうどんぐりや栗ですがそのままに放置しておくとしらべのイモムシがこんなにちがいます。なんてことも…。幼き頃、大騒ぎになって叱られた記憶はないでしょうか？どんぐりの中に見られる幼虫の多くはゾウムシの仲間だといわれています。

ゾウムシの仲間はその名の通り鼻ではないですが象のように、口吻（こうぶん）と呼ばれる長い口を持っています。ゾウムシの仲間だった場合、どんぐりや栗から出てきた幼虫を土と一緒に入れておくと、翌年から数年後の夏から秋にかけて成虫が見られるかもしれません。

せっかく収穫したもののなので独楽などのおもちゃや工作に使用する場合は、煮沸や冷凍などで殺虫し、よく乾かして使用して下さい。

